

2024 スカイランニング日本代表(山岳) 選考要綱

－世界選手権・マスターズ世界選手権・ユース世界選手権－

2023年7月発表

2024年1月改訂(赤字部分)

JSA スカイランニング委員会

1. 日本代表を派遣する国際競技会について

①2024 スカイランニング世界選手権

日程 2024年9月6-8日

開催地 スペイン・ソリア

種目 ①バーティカル ②スカイ ③スカイウルトラ

ウェブ <https://www.skyrunning.com/2024-skyrunning-world-championships/>



②2024 マスターズ世界選手権

日程 2024年4月13-14日

開催地 ポルトガル・ボウゼラ

種目 ①スカイ ②スカイウルトラ

年代別 ①~~オーバー40(40-47歳)~~ ②~~オーバー48(48-55歳)~~ ③~~オーバー56(56歳以上)~~

①~~オーバー40(40-44歳)~~②~~オーバー45(45-49歳)~~③~~オーバー50(50-54歳)~~④~~オーバー55(55歳以上)~~

ウェブ <https://www.skyrunning.com/2024-masters-skyrunning-world-championships/>



③2024 ユース世界選手権

日程 2024年6月28-30日

開催地 モンテネグロ・バー

種目 ①バーティカル ②スカイ

年代別 ①ユースA(15-16歳) ②ユースB(17-18歳) ③ユースC(19-20歳) ④アンダー23(21-23歳)

ウェブ <https://www.skyrunning.com/calendar/>



2. 日本代表選手の必須条件

1. JSA 登録選手であること(2023年度・2024年度)
2. スカイランニングの競技規則・理念・精神を理解し、社会規範を遵守している者
3. ナショナルチームが定める練習・報告・取材等への参加・協力ができる者
4. 日本代表及び強化指定選手行動規程を順守できる者
5. 遠征経費の自己負担(全額もしくは一部負担)が可能なる者
6. 2023 全日本スカイランニング選手権大会の出場者であり、次頁の選考条件に該当するもの

【2023 全日本スカイランニング選手権大会】

9月3日 スカイウルトラ(OSJ 安達太良トレイル)

9月9日 バーティカル(蔵王スカイラン)

9月10日 スカイ(蔵王スカイラン) ※ユースA・ユースBはショートコース

3. 日本代表選手の選考方法

①2024 スカイランニング世界選手権

・年齢は 18 歳以上であること ※2006 年以前生まれ

・選手数(最大 18 名)

種目	男子	女子	備考
パーティカル	3 名	3 名	※スカイ/スカイウルトラと兼務可
スカイ	3 名	3 名	※パーティカルと兼務可
スカイウルトラ	3 名	3 名	※パーティカルと兼務可

・2023 全日本選手権の各種目(パーティカル、スカイ、スカイウルトラ)上位者を優先して選出する

・2023 全日本選手権の各種目(パーティカル、スカイ、スカイウルトラ)5 位以内の者でなくてはならない

・【補足】パーティカル+スカイ。パーティカル+スカイウルトラの 2 種目の出場は可。世界選手権では複合(パーティカル+スカイ)の表彰がある。

②2024 マスターズ世界選手権

・年齢は 40 歳以上であること ※1984 年以前生まれ

・選手数(最大 24 名)

年代別部門	スカイ+スカイウルトラ	備考
オーバー40	6 名以内 (男 2-4 名/女 2-4 名)	1980-1984 年生まれ
オーバー45	6 名以内 (男 2-4 名/女 2-4 名)	1975-1979 年生まれ
オーバー50	6 名以内 (男 2-4 名/女 2-4 名)	1970-1974 年生まれ
オーバー55	6 名以内 (男 2-4 名/女 2-4 名)	1969 年以前生まれ

・2023 全日本選手権の各種目(スカイ、スカイウルトラ)上位者を優先して選出する

※『全日本選手権総合優勝者』を100とした成績(パーセンテージで表示される=値が低いほど好成績となる)の良い者から優先権を獲得する。2023 全日本選手権の年代別順位とは合致しない

・2023 全日本選手権の各種目(スカイ、スカイウルトラ)時間内完走者でなくてはならない

③2024 ユース世界選手権

・年齢は 16~23 歳であること ※2001-2009 年生まれ

・選手数(最大 18 名) ※基本的には全選手がパーティカルとスカイの両種目に参加する

年代別部門	パーティカル+スカイ	備考
ユース A	6 名以内(男 2-4 名/女 2-4 名)	2008-2009 年生まれ
ユース B	6 名以内(男 2-4 名/女 2-4 名)	2006-2007 年生まれ
ユース C	6 名以内(男 2-4 名/女 2-4 名)	2004-2005 年生まれ
アンダー23	6 名以内(男 2-4 名/女 2-4 名)	2001-2003 年生まれ

・2023 全日本ユース選手権の各種目(パーティカル、スカイ、コンバインド)上位者を優先して選出する

・2023 全日本ユース選手権の各種目(パーティカル、スカイ、コンバインド)年代別部門 3 位以内=メダル獲得者でなくてはならない(詳細は次項に掲載)

選出方法詳細(ユース)

- ①コンバインド 金メダル獲得者
- ②スカイ 金メダル獲得者
- ③バーティカル 金メダル獲得者
- ④コンバインド 銀メダル獲得者
- ⑤スカイ 銀メダル獲得者
- ⑥バーティカル 銀メダル獲得者
- ⑦コンバインド 銅メダル獲得者
- ⑧スカイ 銅メダル獲得者
- ⑨バーティカル 銅メダル獲得者

※上記のメダルは『2023 全日本ユース選手権』において年代別で授与されるメダルである

※優先順は①➤②…➤⑨の順とし、前項の上限数に達するまで選出される(辞退者は除外する)

※優先順で複数名が並んだ場合はコンバインドの成績(パーセンテージで表示される=値が低いほど好成績となる)の良い者から優先権を獲得する

4. 代表選手の決定および手続き

①ナショナルチームメンバーへの内定

ユース日本選手権の終了後、スカイランニング委員会によりナショナルチームの内定者名簿がまとめられる。その後、該当する選手への希望調査が JSA 事務局より行われ、最終的な内定者が決定する。

②派遣の決定

日本代表としての派遣されるためには、JSA 事務局より送られる『選手誓約書』への署名と捺印が必要である。日本代表選手としての派遣は最終的には JSA 理事会により決定される。

●代表選手・ナショナルチーム資格の取消

JSA は以下に定める条件に則り、当該選手の日本代表およびナショナルチーム所属を認めない、または取り消す権利を有する。期間は世界選手権への出発日まで有効とし、スカイランニング委員会／ナショナルチーム／JSA理事会の判断・承認を以て当該選手に通達される。なお、取り消しによって発生した損害については当該選手が負担する。

取消の条件

1. 本要項の「2.日本代表選手の必須条件」に該当しないとき
2. 世界選手権へ出場するための準備が不十分と認められるとき
3. 強化合宿や代表選手としての活動に対する参加、取組姿勢が不十分と認められるとき
4. スカイランニング及び当協会に対しての不利益・不適切な言動が認められるとき
5. 医学的見地から選手自身の健康状態に不具合が認められるとき

5. 費用の負担・補助

日本代表選手の強化・派遣に関連して発生する費用の負担者については以下を予定している

	①世界選手権	②マスターズ世界選手権	③ユース世界選手権
航空券代金	個人負担	個人負担	個人負担
宿泊費・現地交通費	JSA or 一部を個人負担	個人負担	一部を個人負担
レース参加費	JSA	個人負担	JSA
保険料(基本額)	JSA	個人負担	JSA
公式ユニフォーム	JSA	個人負担	JSA
強化費(大会・合宿等)	JSA	-	JSA

※ホスト側の財政状況や JSA の財政状況等により変更される場合があります

※JSA 強化指定ランク上位者(S 指定等)は航空券代金等の渡航費の補助額が拡充される場合があります

※社会情勢により渡航費用が値上がりしています。計画的な準備が選手各自にも求められます